

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 25-057	
研究課題名	小児ボタン形・コイン形電池誤飲事故実態調査
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	他院へ暗号化されたデータを提供いたします。 小児の異物誤飲は時に生命の危険や後遺症の発生に繋がる重大な事象です。実態を調査することで、より適切な治療方法の検討、啓発効果による事故発生予防に寄与すると考えられます。 将来的に、調査結果を学会発表、および論文報告する予定です。
利用または提供する情報の項目	電池種類、電池の位置、治療方法、治療の結果を提供します。 氏名や生年月日などの個人特定可能な情報は含まれません。
対象者及び対象期間	2019年1月から2023年12月にボタン形・コイン形電池を誤飲し、当院にて診察を受けられた15歳以下の方。
利用の範囲	東京慈恵会医科大学 小児外科 新潟市民病院 小児外科
試料・情報の管理について責任を有する者	東京慈恵会医科大学 小児外科 大橋伸介 新潟市民病院 小児外科 仲谷健吾
問い合わせ先	東京慈恵会医科大学 小児外科 大橋伸介 電話:03-3433-1111(内線3401) 新潟市民病院 小児外科 仲谷健吾 電話:025-281-5151(代表)
研究代表機関	東京慈恵会医科大学 小児外科
備考	